

大学生の器械運動実践

「器械運動は何を教える教材か」

コロナ禍の中、遠隔授業で学生は何を学んだのか？

【提案者より】

生涯最後の実践報告である。本来実技による授業であるが、コロナ禍により実技を伴わない文書のやりとりだけの授業になった。多くの制約があり限界を思い知らされることになった実践である。その中で学生は何を学ぶことができたかを検証したい。同時に、器械運動のおもしろさ、器械運動の学びに必要なことがらは何なのかを考察していきたい。



日程 2020年 11月21日（土）

時間 13:30～18:00

会場 体育とスポーツの図書館（豊田市足助町）

提案者 堤 吉郎（日本福祉大学）

小学校や大学で「器械運動」の授業づくりを長年追求してきた堤さんが、コロナ禍で対面授業ができない今年度、どのような実践にチャレンジしたのでしょうか。

皆さんお誘い合わせの上、是非ともご参加ください。

お問い合わせ：学校体育研究同志会愛知支部事務局

E-mail : yfa67162@nifty.com(佐藤)